

第47回 在宅ケアネット 渋川

第52回 摂食嚥下研究会

合同講演会 レポート

〔日時〕 2月16日(金) PM19:00～PM20:30

〔会場〕 プレヴェール 渋川

(演題) 「摂食嚥下障害における間接訓練・直接訓練の実際」

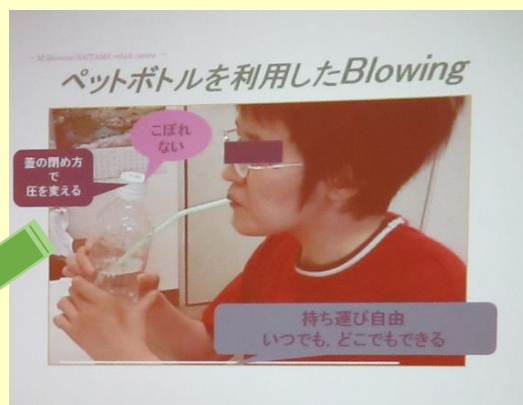
(講師) 埼玉県総合リハビリテーションセンター 言語聴覚士 清水 充子 先生



今回は長年、摂食・嚥下障害のリハビリテーションに携わってこられた清水充子先生の講義です。家庭などでもすぐに行える訓練など、実演も踏まえてのお話となりました。資料も大変詳しく書かれており（1ページに6スライド掲載×19ページ!!）、訓練方法やチェックポイントも分かりやすく掲載されています。聴講された方には是非、実際の訓練に役立てていただければと思います。

参加人数

職種	人数(人)
医師、歯科医師、薬剤師	24
看護師	43
訪問看護師	4
栄養士	11
介護福祉士	26
事務	5
ケアマネジャー	9
ホームヘルパー	1
ソーシャルワーカー	4
保健師	4
PT/OT/ST	39
その他	11
合計	181



清水先生に実物をお持ちいただきました。
これなら、作れるかな…??

今回もたくさんの方にご参加いただきありがとうございます。
清水充子先生は夜にもかかわらず多くの参加者が集まっていることに驚かれており、渋川地区の皆さまの熱意に感心されておりました。

次回、摂食嚥下研究会は4月、在宅ケアネットは6月の開催を予定しております。ご参加お待ちしております。

※駐車場が少なくご迷惑をおかけしておりますが、皆様にご協力いただき無事終了いたしました。ありがとうございました。